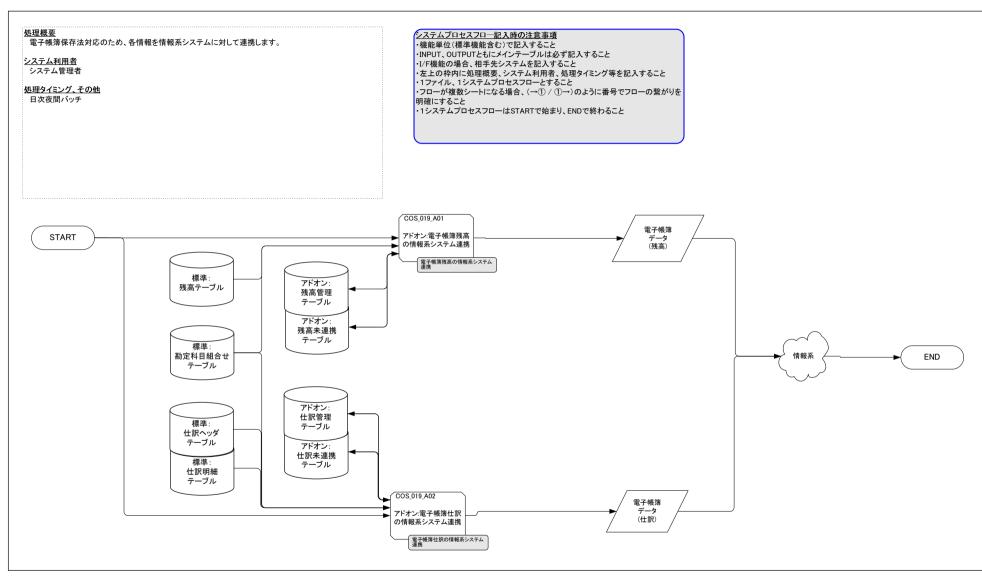
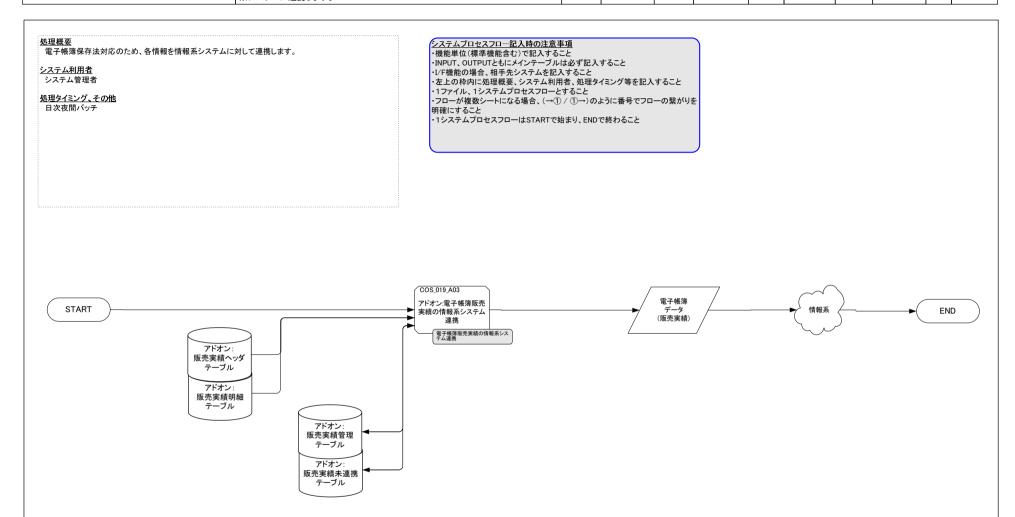
MD050\_SPF\_CFO\_017 電子帳簿保存法関連 説明:電子帳簿保存法対応のため、仕訳、残高、各種仕訳に紐付く取引の情報を情報 作成日 2012/08/01 作成者 SCSK石渡 更新日 更新者 Ver. Issue1.0

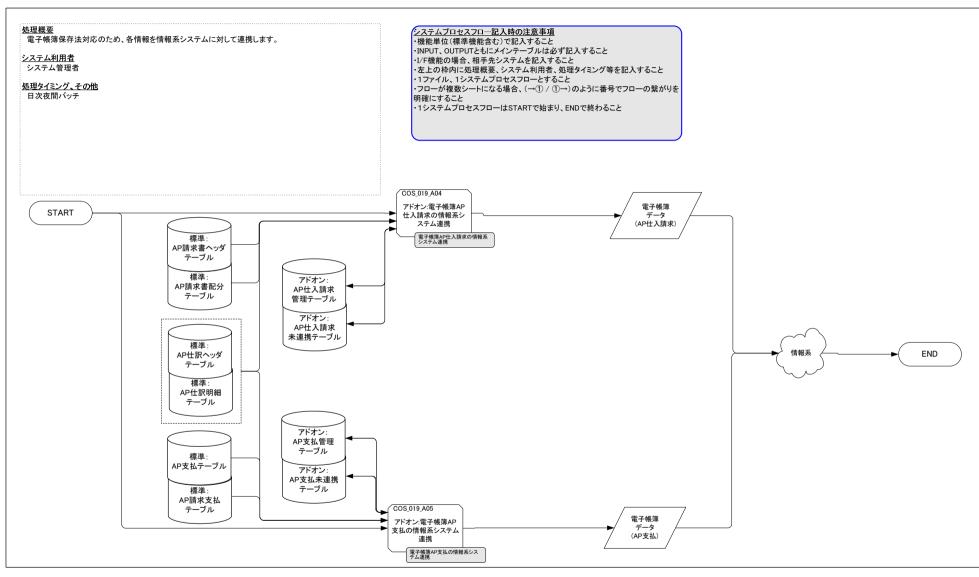




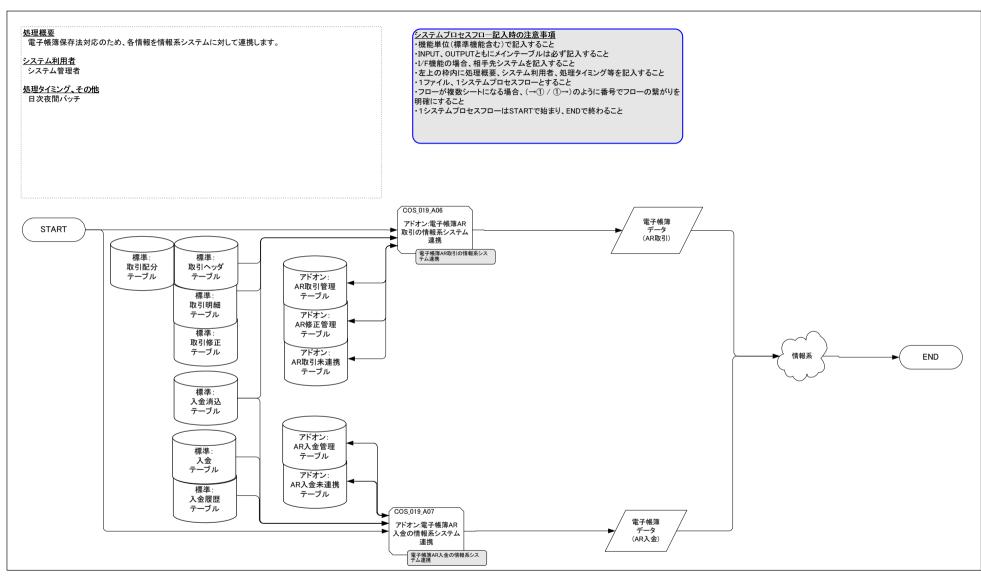




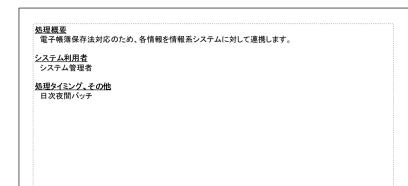












システムプロセスフロ一記入時の注意事項

・機能単位(標準機能含む)で記入すること

・INPUT、OUTPUTともにメインテーブルは必ず記入すること

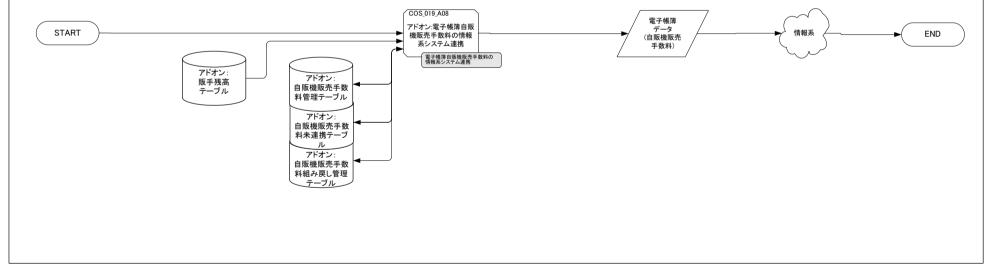
・I/F機能の場合、相手先システムを記入すること

・左上の枠内に処理概要、システム利用者、処理タイミング等を記入すること

・1ファイル、1システムプロセスフローとすること

・フローが複数シートになる場合、( $\to$ ① / ① $\to$ )のように番号でフローの繋がりを明確にすること

・1システムプロセスフローはSTARTで始まり、ENDで終わること





## 電子帳簿保存法対応のため、各情報を情報系システムに対して連携します。 システム利用者 システム管理者 処理タイミング、その他 日次夜間バッチ

システムプロセスフロ一記入時の注意事項

・機能単位(標準機能含む)で記入すること

・INPUT、OUTPUTともにメインテーブルは必ず記入すること

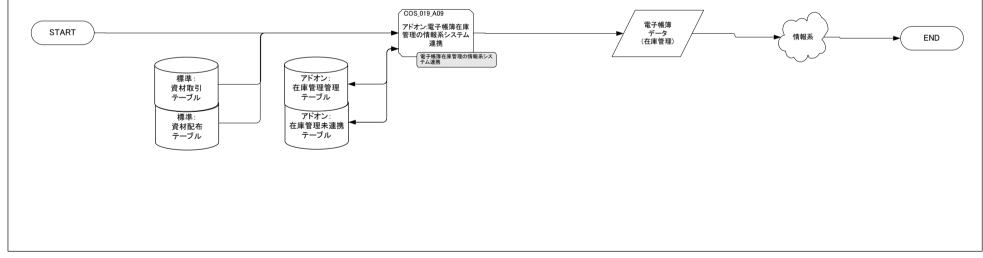
・I/F機能の場合、相手先システムを記入すること

・左上の枠内に処理概要、システム利用者、処理タイミング等を記入すること

・1ファイル、1システムプロセスフローとすること

・フローが複数シートになる場合、( $\to$ ① / ① $\to$ )のように番号でフローの繋がりを明確にすること

・1システムプロセスフローはSTARTで始まり、ENDで終わること



凡例:



番号

ファイル名

他システム名 /他領域名 (INBOUND、

OUTBOUND)

テーブル名称

バッチ名称

帳票名称

BP080\_システム プロセスステップ

START/END

